

ウォーターエージェンシーにおけるパスワード付き ZIP ファイル添付メール(通称 PPAP※)の利用廃止に関するお知らせ

2022年3月31日

株式会社ウォーターエージェンシー

ウォーターエージェンシーは、2022年4月1日以降のすべてのメール送受信において、パスワード付き ZIP ファイルの利用を廃止させていただくことを、お知らせいたします。

お客さまおよびお取引先さまにおかれましては、弊社とのデータの授受の方法につきまして、適宜担当者にご相談頂きますと幸いです。

弊社施策に対するご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

背景

従来、パスワード付き ZIP ファイルは、多くの人が利用可能で通信経路上の暗号化を保証する方式として利用されてきました。しかし、昨今はパスワード付き ZIP ファイルを添付することでセキュリティチェックを回避する、Emotet(エモテット)などのマルウェア(ウイルスソフト)が広まっています。

こうした背景のもと、お客さまや取引先さまのセキュリティを確保するために、弊社は PPAP を廃止することを決定しました。

※「Password 付き ZIP ファイルを送ります、Password を送ります、Angoka(暗号化)Protocol(プロトコル)」の略称

以上